

黒須田川流入水路等のダイオキシン類調査結果について

昨年，11 月 15 日(金)及び 12 月 2 日(月)に，黒須田川流入水路等に係るダイオキシン類の調査を行いました。その速報値が得られましたので報告します。

1 11 月 15 日(金)に横浜市と共同で黒須田川流入水路等の河川水に係る 3 回目のダイオキシン類調査を，川崎市域 4 地点及び横浜市域 3 地点で行いました。

その結果，川崎市域の 4 地点は，0.18～4.6pg-TEQ/L，横浜市域の 3 地点は，0.096～0.29 pg-TEQ/L で，川崎市域の 1 地点及び横浜市域の全地点で，水質の環境基準（1 pg-TEQ/L）を下回っていました。調査地点及び調査結果を図 1 に示します。

この調査は，過去 2 回（1 回目：4 月 30 日，2 回目：8 月 14 日実施）行いましたが，今回の結果を含め，まとめますと下表のようになります。

大伸建設(株)王禅寺工場より下流では，平成 14 年 6 月 17 日～24 日に実施した同工場直下の排水路の汚泥（底質）除去による水質の大幅な改善が 2 回目の調査結果から判明しましたが，今回の調査からも引き続き改善が認められました。

2 1 回目，2 回目の調査において，同工場より上流の調査地点では，水質の環境基準を上回っていたことから，12 月 2 日(月)に調査地点「大伸建設(株)排水口上流」を含む 4 地点（図 2）の調査を行いました。

その結果，「大伸建設(株)排水口上流」（図 2 地点 ）では，1.5pg-TEQ/L と環境基準を上回っていましたが，11 月 15 日に行った同地点における調査結果を下回り，また，他の 3 地点では 0.12～0.95pg-TEQ/L と環境基準を下回っていました。

今後とも，「大伸建設(株)排水口上流」周辺のダイオキシン類調査を行っていきます。

黒須田川流入水路等のダイオキシン類調査結果

調 査 地 点	ダイオキシン類濃度 (pg-TEQ/L)		
	1 回目(H14.4.30)	2 回目(H14.8.14)	3 回目(H14.11.15)
健康とふれあいの広場・右側谷戸からの水	2.8	2.6	1.1
大伸建設(株)排水口上流	2.0	7.9	4.6
延命地蔵尊バス停下	70	2.4	2.5
市境	23	0.42	0.18
黒須田川歌川橋	13	0.52	0.29
谷本川合流点上流	0.24	0.23	0.11
谷本川合流点下流	0.60	0.21	0.096

環境基準：1 pg-TEQ/L